

平成 29 年度 春日那珂川水道企業団防災訓練実施報告

春日那珂川水道企業団では、災害対応力の向上を目指して、毎年度防災訓練を実施しています。平成 23 年 3 月 11 日に発生した東本大震災を教訓に、職員ひとりの危機管理意識の高揚と災害に強い水道事業を目指し、下記のとおり防災訓練を実施しました。

○ 防災訓練概要

- (1) 開催日時 3 月 12 日(月)
- (2) 開催場所 企業団本庁及び浄水場
- (3) 訓練項目 参集訓練、災害対策本部等設置運営訓練、実働訓練（応急復旧訓練、応急給水訓練、火災総合訓練）

災害に伴い、水道施設にも甚大な被害が出たとの想定で、参集訓練や実働訓練等を行いました。今回は、被害状況等の設定を訓練の流れで明らかにすることにより、少しでも実際に近い形の「考える訓練」を心がけました。

また、企業団庁舎で火災が発生したと想定して、火災避難訓練をあわせて実施しました。訓練終了後には、訓練の総括として反省会を実施し、今後の課題を話し合いました。

○ 訓練の様子

災害対策本部会議



↑ 会議では、状況報告と指示を効率よく行いました。

班会議



↑ 役割分担やどう行動するかを確認しています。

実動訓練（復旧活動訓練、応急給水訓練）

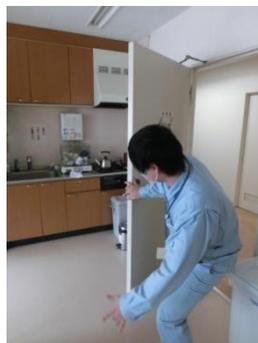


↑ 応急給水訓練の様子です。給水車の操作確認、パネル式給水タンクの組立て等を行いました。



↑ 応急復旧訓練の様子です。漏水修理訓練を行いました。

実動訓練（火災総合訓練）



↑ 火災を発見し、大きな声で伝えています。



↑ 非常持ち出し文書をもって非難する様子と、水消火器を使っている消火訓練の様子です。